

上来沢川ダムにおけるダム管理の適正性点検の概要

是正計画に基づくダムの改築工事を実施した当社^{かみくりざわがわ}上来沢川ダムについて、「第三者委員会(ダム安全性等評価委員会)」が、ダム管理の適正性の評価を実施した。

1. 対象ダム

- ・ 上来沢川ダム(小武川^{こむかわ}第三発電所：2,200 kW)：山梨県韮崎市

2. 国土交通省からの指示内容

今後10年間は是正計画の検証期間とし、第三者によるダム管理の適正性点検を行い、その結果を関係当局に報告すること。

3. ダム管理の適正性点検内容

現地においてダム全般の点検を実施するとともに、堤体の巡視・点検結果、安全に関わる計測データ等の状況、ダム改築工事の実施状況・手続きの適正性、再発防止に向けた取り組み状況等の書類点検を実施した。

4. 第三者委員会によるダム管理の適正性の点検結果

第三者によるダム管理の適正性点検については、「ダム安全性等評価委員会」に依頼して実施した結果、上来沢川ダムは適正に管理されていると評価された。

以上

< 参考 >

1. ダム安全性等評価委員会（「第三者委員会」）

・ 構成

委員長 大町 達夫 東京工業大学大学院教授

委員 水野 光章 （財）水資源協会研究顧問

松本 徳久 政策研究大学院大学客員教授（国際大ダム会議副総裁）

柳川 城二 （財）ダム技術センター理事

・ 開催実績

平成20年12月18日（現地点検）

平成21年4月16日（書類点検、評価委員会） 計2回

2. 上来沢川ダムの概要

所在地	山梨県韮崎市
発電所名	小武川第三発電所
型式	重力式ダム (表面張石コンクリート造り)
高さ(m)	19.02
堤長(m)	49.58
竣工年月	昭和2年12月

以上